



新議長のもとで行われた副議長選挙

第1回定例会

5月議会

市議会の新体制決まる

議長に榎本議員、副議長に辰巳議員を選出

令和4年第1回定例会5月議会が5月13日に開かれました。議長、副議長をはじめ、各常任委員会などの構成が決まり、市議会の新しい体制がスタートしました。また、監査委員選任の議案2件に同意、報告2件を了承したほか、兵庫県後期高齢者医療広域連合議会の議員を選出しました。

5月13日に開かれた本会議では、議長選挙と副議長選挙を行いました。投票の結果、議長には榎本和夫議員（自民党真誠会）を、副議長には

辰巳浩司議員（自民党真誠会）を選出しました。なお、榎本議員は2年連続で2回目の議長、辰巳議員は初めての副議長就任です。また、議員の中から選任される2人の監査委員には、佐々木敏議員（公明党）と灰野修平議員（自民党真誠会）を選任することに同意しました。

このほか、総務、文教厚生、生活文化、建設企業の各常任委員会、議会運営委員会の委員長、副委員長および委員を選任しました。（委員会の構成は2面に掲載）

より豊かな明石の未来のために

議長

榎本和夫

在職3期。議長、副議長、監査委員、議会運営委員長、生活文化常任委員長など歴任。65歳

副議長

辰巳浩司

在職4期。監査委員、議会運営委員長、建設企業常任委員長など歴任。64歳

このたび、私たちは議長ならびに副議長に就任いたしました。その使命と職責の重さに身の引き締まる思いでございます。新型コロナウイルスとの戦いは3年目となり、いまだ先が見通せない厳しい社会・経済状況に市民の皆様は不安な思いを抱えながら生活されていると思います。今後は、ウィズコロナ・ポストコロナ時代を見据え、中長期的な視点に立ち、明石のあるべき姿を考えていかなければなりません。そのようなか、これからのまちづくりの指針となるあかしSDGs推進計画（明石市第6次長期総合計画）が4月からスタートしました。新

型コロナウイルス感染症対策や地域経済の活性化はもちろんのこと、全ての人が安心して暮らすことができ、持続可能で誰もが住み続けたいと思えるまちの実現を目指し、市民の皆様の声に耳を傾け、議員全員で議論を重ね、的確な提言を行ってまいります。二元代表制の一翼を担う市議会といたしましては、意思決定機関として、また、市長等の執行機関に対する監視・評価機関としての役割と責任を果たすため、高い使命感を持って全力で取り組んでまいりますので、変わらぬご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

明石ケーブルテレビ

市議会アワー

111ch たこチャンネル
717ch ミルルチャンネル

「新議長、副議長、委員長に聞く」

榎本議長、辰巳副議長および各常任委員会・議会運営委員会の委員長が今年度取り組むべき課題や抱負を語ります。

放送日時
6月13日(月)～19日(日)
午後8時～8時30分

監査委員

佐々木敏



在職5期。副議長、監査委員、議会運営委員長など歴任。67歳

監査委員
灰野修平



在職1期。総務常任委員長、建設企業常任副委員長など歴任。54歳

